

第12回アジア太平洋物理会議(APPC12)市民公開講座

The 12th Asia Pacific Physics Conference



宇宙の果てを見ること。
宇宙誕生から一秒も狂わない時計をつくること。
そして、放射線によるがん治療を実現すること。
一見、異なるこれらの背景には、
共通して、長年にわたって構築された
『物理学』がしっかりと存在しています。
本講演会は、アジア太平洋の物理学者が
一同に会することを記念し、企画されました。
中高生の方のご参加も歓迎しております。
ぜひ、世界先端のそれぞれの研究の魅力に
触れていただければ幸いです。

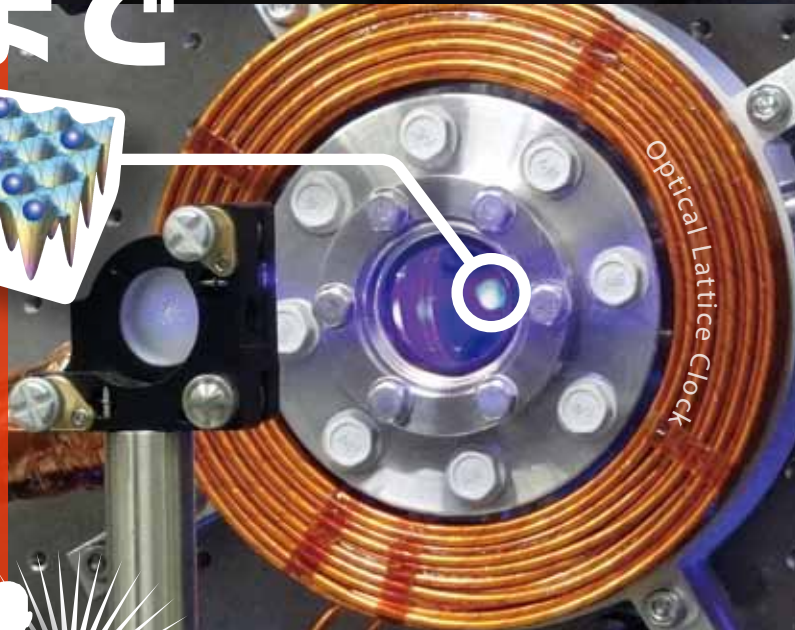
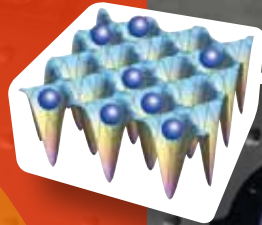


Thirty Meter Telescope



宇宙の果てから、 医療の実現まで

自然界の
理を説明する、
物理学の世界



2013年7月14日(日)

14:00-17:00 (開場 13:00)

会場: 幕張メッセ 国際会議場2階 コンベンションホール

入場: 無料 定員: 400名 (定員に達し次第、締切とさせていただきます)

●申込方法: インターネット、FAXのいずれかでお申込下さい

〈講演者〉

次世代望遠鏡TMTで見る宇宙

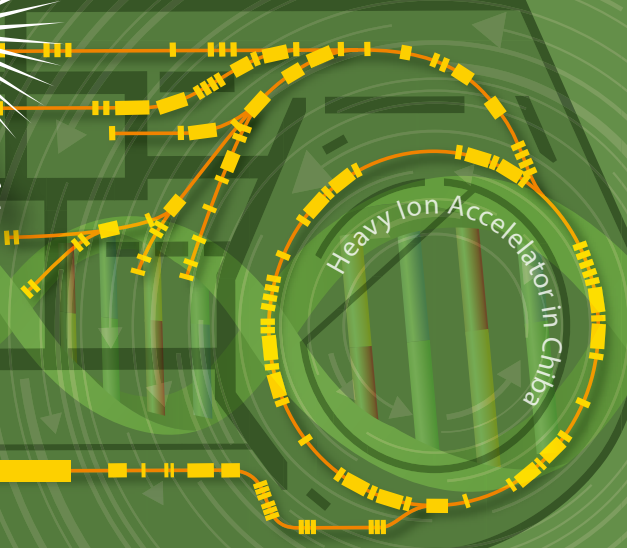
家 正則 国立天文台教授

宇宙誕生から
1秒も狂わない時計を作る
～時空の歪みをみる時計～

香取秀俊 東京大学教授

放医研のがん治療

辻井博彦 放射線医学総合研究所
前理事 フェロー



●インターネットでの申込 右記市民公開講座のウェブサイトよりお申込下さい → <http://www.jps.or.jp/APPC12/public.html>

●FAXでの申込 裏面の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、お申込下さい → (FAX送付先: 03-3219-3577) 応募の際記載いただいた個人情報
は本講座の運営のみに使用し、その他には使用いたしません

●主催: 第12回アジア太平洋物理会議 組織委員会 ●後援: 千葉市、千葉市教育委員会